

<小児期の逆境体験に関する質問票について>

諸外国の調査等で用いられている逆境体験に関する調査票で、日本語に翻訳されているものとしては①～③のようなものがあります。④は川本が以前開発した尺度です。

① The Adverse Childhood Experiences Questionnaire (ACE-Q: CDC, 1997; Felitti et al., 1998)

⇒ 計10個の小児期逆境体験を経験したか否かを2値(Yes or No)で聞いていき、経験した体験の数がスコアとなる。10個のうち5つがマルトリートメントに関する項目で、残りの5つが養育者の機能不全を問う設問となっている。

【原版をそのまま翻訳したもの】

1. 十分な食事が与えられない、衣服が汚れている、あるいは守ってくれる人や世話してくれる人がいないと感じた。
2. 離婚、育児放棄、死亡などの理由で、親をなくした。
3. うつ病、精神疾患、自殺者未遂をした人と生活していたことがある。
4. アルコール中毒や薬物中毒(処方薬を含む)を患っている人と生活していたことがある。
5. 家にいる親や大人が、お互いに突き飛ばしたり、殴ったり、叩いたり、あるいは危害を加えたり、脅したりしたことがある。
6. 収監された、あるいは実刑判決を受けた人と生活したことがある。
7. 家にいる親や大人が、あなたを罵ったり、侮辱したり、けなしたことがある。
8. 家にいる親や大人が、あなたを叩く、殴る、蹴るなどの肉体的な暴力を加えたことがある。
9. 家族のだからからも愛されている、あるいは特別な存在だと思われたことがないと感じる。
10. 自分が望まない性的接触(愛撫、あるいは口内/肛門/膣内の性交/挿入など)を強制されたことがある。

【回答者に不快感を与えないよう、日本の地域特性に合うよう工夫された項目】

大川聡子・眞壁美香・金谷志子・上野昌江(2023). 10代初産母親の逆境的小児期体験(ACE)の特徴と育児中の心身の健康、経済的状况との関連、日本地域看護学会誌, 26(1), 4-12.

1. 経済的に苦しい時期があった
2. 家庭の外でいじめや差別を受けたことはなかった
3. 両親間で暴力をふるったり暴言をいいたうことはなかった
4. 親から傷つくことをいわれたり侮辱されたりしたことはなかった
5. 自然災害や事故に遭い大きなストレスを感じた
6. 親から暴力や体罰を受けたことはなかった
7. 生まれてからずっと両親と一緒に住んでいた
8. 自分を大事な存在だと感じさせてくれる人が身近にいた
9. 同居していた家族に精神科に通院していた人や、アルコール・薬物依存の人はいなかった
10. 自分が望まない性的な行為を強制されたことはなかった
11. 十分な食べ物や服を与えられた

② The Childhood Trauma Questionnaire (CTQ; Bernstein et al., 1994) とその短縮版 CTQ-Short Form (CTQ-SF; Bernstein et al., 2003)

⇒ フルスケールの CTQ は計 70 項目、短縮版の CTQ-SF は 28 項目からなる。CTQ-SF は心理的虐待・身体的虐待・性的虐待・心理的ネグレクト・身体的ネグレクトの 5 つの下位尺度を含み、各下位尺度は 5 つの項目から構成される。妥当性尺度項目が 3 項目含まれるため、計 28 項目となる。回答は 5 件法 (まったくなかった～とてもよくあった)。日本語版の尺度項目は公開されていないが、著者に依頼すれば利用可能。

【翻訳版の文献】

後藤直子・佐藤健二 (2006). 子ども時代の maltreatment と自傷行為および攻撃行動の関連 : 媒介要因としてのアレキシサイミア傾向の検討. 徳島大学総合科学部人間科学研究, 14, 25-39.

【妥当性検証に関する文献】

Mizuki, R., & Fujiwara, T. (2021). Validation of the Japanese version of the Childhood Trauma Questionnaire—Short Form (CTQ-J). *Psychological Trauma: Theory, Research, Practice, and Policy*, 13(5), 537–544. <https://doi.org/10.1037/tra0000972>

【原版の項目 (参考情報)】

1. People in my family called me things like “stupid,” “lazy,” or “ugly.”
2. I thought that my parents wished I had never been born.
3. I felt that someone in my family hated me.
4. People in my family said hurtful or insulting things to me.
5. I believe I was emotionally abused.
6. I got hit so hard by someone in my family that I had to see a doctor or go to the hospital.
7. People in my family hit me so hard that it left me with bruises or marks.
8. I was punished with a belt, a board, a cord, or some other hard object.
9. I believe that I was physically abused.
10. I got hit or beaten so badly that it was noticed by someone like a teacher, neighbour, or doctor.
11. Someone tried to touch me in a sexual way, or tried to make me touch them.
12. Someone threatened to hurt me or tell lies about me unless I did something sexual with them.
13. Someone tried to make me do sexual things or watch sexual things.
14. Someone molested me.
15. I believe that I was sexually abused.
16. There was someone in my family who helped me feel that I was important or special.
17. I felt loved.
18. People in my family looked out for each other.
19. People in my family felt close to each other.
20. My family was a source of strength and support.
21. I didn't have enough to eat.
22. I knew that there was someone to take care of me and protect me.
23. My parents were too drunk or high to take care of the family.
24. I had to wear dirty clothes.
25. There was someone to take me to the doctor if I needed it.
26. There was nothing I wanted to change about my family.
27. I had the perfect childhood.
28. I had the best family in the world.

③ The Child Abuse and Trauma Scale (CATS: Sanders & Becker-Lausen 1995)

⇒ 計 38 項目からなる調査票で性的虐待・体罰・ネガティブな家庭環境の 3 つの下位尺度を含む。回答は 5 件法 (まったくなかった～いつものように)。

【翻訳版の文献】

田辺肇 (1996) 解離傾向と心的外傷体験との関連－青年期女子における日本語版 DES (Dissociative Experiment Scale) と CATS (Child Abuse and Trauma Scale) の適用－. 日本心理学会第 60 回大会発表論文集, 191.

【翻訳版の項目】

- 1 親にばかにされたり, 笑いものにされたりしたことがある。
- 2 家での問題で他人に相談をしたり, 助けを求めたりしたことがある。
- 3 親がひどい口げんかをしたことがある。
- 4 家では厳しい躰や決まりに従わなければならなかった。
- 5 罰せられた時, その理由が理解できた。
- 6 家の決まりに従わなかった時には, ひどい罰を受けた。
- 7 自分は望まれていない子だと感じたり, 愛情をそそがれていないと感じたことがある
- 8 親にけなされたり, 悪口を言われたりした。(例えば「ばか」「のろま」「でぶ」などと言われた)
- 9 中学生になるより前に, 大人と何か性的なことをした。
- 10 両親はお互いにうまくいっていなかった。
- 11 親はあなたの学校関連の活動 (PTA や運動会などの学校行事) にあまり参加しなかった。
- 12 子どもの頃, 普通でない罰を受けたことがある。(例えば物置の中に長時間閉じこめられたり, ひもで縛られたりした。)
- 13 心の傷となるような, あるいは気が動転するような, 性的な経験をして, それを大人には話せなかったことがある。
- 14 自分の家を出て, 他の家の子になりたいと考えたことがある。
- 15 家族の誰かが性的被害を受けるのを目撃したことがある。
- 16 本気で家出をしようと考えたことがある。
- 17 家族の誰かが体罰や暴行を受けているのを目撃したことがある。
- 18 罰せられた時, 罰されても仕方がない当然の報いだと思えた。
- 19 親に嫌われていると感じたことがある。
- 20 親があなたに本気で腹を立てたことがある。
- 21 子どもの頃, 自分の家は, いつ何時予期せぬ暴力ざたが起るかわからないと感じていた。
- 22 気軽に友達を家に連れてくることができた。
- 23 家では安心して過ごせた。
- 24 罰せられた時, その罰が自分のしたことに見合っていると感じられた。
- 25 思いもよらない時に, 親に厳しく非難されたりひどくとがめられたりしたことがあった。
- 26 心の傷となるような性的な経験があった。
- 27 子供の頃, 孤独でさびしかった。
- 28 親にどなられたことがある。
- 29 親が酔っている時, 親から性的なことをされるのではないかという不安や恐れを感じたことがある。
- 30 何でも話せる本当の友達が欲しいと感じていた。
- 31 子供の頃, 家にひとり放っておかれた。
- 32 自分のしてもいけないことで, 親から非難されたり責められたりした。
- 33 親はかなりの量の酒を飲んでた。(あるいは薬物を使っていた)
- 34 思いもよらない時に, 親にたたかれたり殴られたりしたことがあった。
- 35 あなたの親とのかかわりの中には, 性的なものが含まれていた。

- 36 子どもの頃，その年齢ではまだできないようなことまで，自分のことは自分でしなければならなかった。
- 37 体罰や暴行を受けたことがある。
- 38 子供の頃，つらいことが多かった。

④ Early Environment Scale (EES: Kawamoto, 2021)

⇒ 計 9 項目からなる調査票で発達早期の環境の劣悪さを 1 次元で測定する。回答は 4 件法。

【文献】

Kawamoto, T. (2021). Stability and change in psychological distress and early adverse environments in Japanese adults. *Journal of Psychopathology and Behavioral Assessment*, 43, 822–839. doi:10.1007/s10862-021-09890-3

あなたの子どものころ（保育園・幼稚園・小学校時代）についてお聞きします。  
 以下の質問に書かれたことがどの程度あてはまっているか，あてはまっていないかを考えて，当てはまるもの 1 つに○をつけて回答してください。

まったくあてはまらない  
 あまりあてはまらない  
 ややあてはまる  
 とてもあてはまる

1	家族の人数に対して部屋の数がとても少なかった。	0	1	2	3
2	経済的に貧しかった。	0	1	2	3
3	近所の治安が悪かった。	0	1	2	3
4	家族の雰囲気がいいつもピリピリしていた。	0	1	2	3
5	両親ともに留守が多かった。	0	1	2	3
6	引越しをよく経験した。	0	1	2	3
7	父親または母親から、ぶたれるなど暴力をよく振るわれた。	0	1	2	3
8	母親または父親は、まったく自分にかまってくれなかった。	0	1	2	3
9	友達からよくいじめを受けていた。	0	1	2	3